**兼業依頼状(①兼業従事許可申請書・許可書)(②兼業従事届出書)**

　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

公立大学法人静岡文化芸術大学　理事長　様

所在地　 〒

団体の名称

代　表　者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 印

連　絡　先　所属・担当者名：

　　　　　　　　電話番号：

下記のとおり、貴法人職員に兼業を依頼したいので、承諾くださるようお願いします。

記

兼業の内容について（太枠内の該当する項目の□をチェックするとともに、必要事項を記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| ①団体の種類、事業内容 | ・種類：・業務内容： |
| ②兼業従事者 | 所属：　　　　　　　　　　職名・氏名： |
| ③兼業従事者の役職 |  |
| ④兼業従事者の業務内容、兼業先所在地 |  |
| ⑤兼業期間 | 　　　年　　月　　日（□兼業許可日）から　　　年　　月　　日まで |
| ⑥業務態様 | 勤務態様：・毎　　曜日　　　時　　分 ～　　　時　　分　(全　　回)　・(□年・□月・□週・□期間内)につき　　　回　　（全　　回）　・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　1回あたり　　　時間 |
| ⑦報酬等 | 報酬：□無　□有　　　　　　　　　 円　　(□年・□月・□週)につき　　　　　　　　　円　　　　　　　　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）旅費：□無　□有 |
| ⑧本法人の回答 | □不要　□要(宛名を明記した返信用封筒を送付してください)　 |
| ⑨情報開示 | 本兼業依頼状について開示請求があった場合、開示して差し支えのあるもの。　　　□団体名(代表者名・事業内容を含む)　□役職名　□職務内容 |

以下は本学使用欄ですので、記入不要です。

|  |
| --- |
| 兼業従事許可申請書(届出書)（申請者(届出者)が記入）上記兼業について従事したいので、《①許可を申請します。②届け出ます。》兼業先までの往復時間は約　　時間　　分程度です。□　兼業の従事時間および兼業先までの往復時間は本学の授業・会議等業務時間帯に含まれません。□　上記兼業は、公立大学法人静岡文化芸術大学職員兼業規程の第8条1項各号のいずれにも該当し、また、第2項に規定する予備校等の講師として従事するものではありません。　　　　　　年　　月　　日　　所属：　　　　　　　　　職・氏名：　　　　　　　　　　　印　 |
| 　上記の兼業は、当該職員の本務の遂行等に支障がないものと認めます。（届出の場合は、記入不用）　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日　　　　　所属長　　 |
| 従事時の服務：□本来業務に準ずる業務　□職務専念義務免除　□勤務時間外・休暇 |
| 公立大学法人静岡文化芸術大学職員兼業規程の第6条1項に基づき、上記の兼業を許可します。　　　　　　　　　　年　　月　　日　　　　　　公立大学法人静岡文化芸術大学　理事長　　　 |